

パルシステム神奈川は、神奈川ゆめ社会福祉財団の活動を応援しています

※ 神奈川ゆめ社会福祉財団は、行政や地域諸団体と連携し子どもたちの未来を応援することを目的に2018年1月にパルシステム神奈川が設立した団体です。

高校生対象

神奈川ゆめ奨学金

奨学生サポーター

募集



神奈川ゆめ奨学金って？

学ぶ意欲がありながら経済的理由により修学が困難な生徒に対して、財団が給付している返済不要の奨学金です。給付金とともに社会の中で自分らしい生き方を実現するために学びや体験の機会を、地域で活動している人、団体、行政などと広く連携、協同して応援しています。



奨学生からの声

ご寄付いただきありがとうございます。卒業までの道は険しく大変な道のりでしたが、高等学校の課程も無事修了できたのはみなさんのおかげです。毎月のサポートは高校生の私にも手を差し伸べてくれる人がいることを実感し勇気づけてくれるものでした。私も誰かの人生を気遣って、支えることができる豊かな心を持つ大人になれるようこの学びの機会を大切にしたいと思います。本当にありがとうございました。

一人でも多くの高校生を支援し

詳しくはYouTubeで！
5分55秒

将来への自立につなげたい...



こんな支援をしています！

ご支援の参加方法については裏面をご覧ください！

公平な教育機会をみんなに



入学準備金

高校入学の準備金として
3万円給付

毎月の給付
毎月1万円
高校生本人の口座へ振り込み

進学就職等準備金

高校卒業時の新しい門出の準備金として
5万円給付

伴走支援

毎月の給付金受領のやり取りから奨学生の近況報告を聞き、悩んでいることややりたいことなどどのような支援ができるかを探り、必要な支援につなげます。

給付型奨学金と伴走支援を

公立・私立高校は、2010年4月から授業料実質無償化となりましたが、あくまでも授業料に対する就学支援金となり、授業料以外にかかる(修学旅行費・図書・学用品・実習材料費等・教科外活動費・通学関係費・制服等々)経費負担により通常の学生生活を送れない子は少なくありません。このような状況からさまざまな困難を抱える神奈川県の高校生に返済不要の奨学金とともに、一人ひとりに寄り添った伴走支援を行っています。

その他にも

学習支援

キャリア支援



文化的・社会的体験の機会提供

発行: パルシステム神奈川 地域活動推進課

☎ 045-577-3533 (平日9-17時) ✉ palkana-chiiki@pal.or.jp

ご支援の方法は2種類あります

- 寄付金の活用方法については全く同じ内容となります。
- 但し、申し込み方法、窓口、税制上の優遇措置などに違いがありますので、ご理解の上ご検討ください。

パルシステム神奈川から応援

① 神奈川ゆめ奨学生サポーター

一旦、生活協同組合パルシステム神奈川がサポーターの皆様へ寄付金をお預かりし、まとめて財団に寄付をする「間接寄付」となり、税制優遇の対象にはなりません。

お申し込み方法

- 募金は1口100円単位で毎月1回引き落としになります。
- いつもの注文と一緒に、注文番号「106003」と数量記入欄に口数(1~99)をご記入ください。
- 上記の注文番号を記入すると、「毎月募金する登録」となり、毎月1回自動的に受付が行われます。



《募集口数の変更方法》

- 上記の注文番号「106003」と数量記入欄に変更する口数をご記入ください。

《募金の中止方法》

- 注文番号「106011」と数量記入欄に「1」とご記入いただくと、募金が中止となります。

神奈川ゆめ社会福祉財団から応援

② ゆめつなぐ応援団

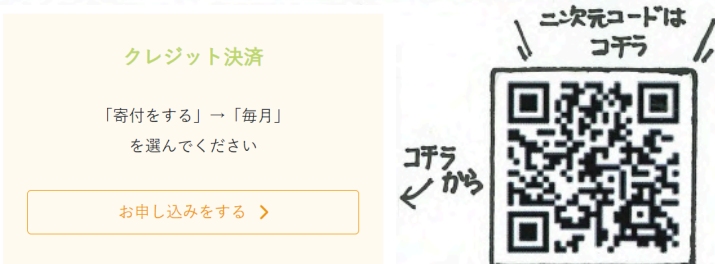


(公財)神奈川ゆめ社会福祉財団への「直接寄付」となり、税制優遇の対象となります。但し、年間で2,000円を超える場合、控除を受けるには、確定申告が必要となります。尚、確定申告等に必要となる「寄付金受領証明書」は毎年1月に発行します。

お申し込み方法

- ご寄付は500円から、毎月クレジット決済の引き落としになります。
- 神奈川ゆめ社会福祉財団のホームページより、外部サイト「syncable」の財団ページにて申し込みとなります。

神奈川ゆめ社会福祉財団 支援したい方 検索



※ ゆめつなぐ応援団、税制措置につきまして、ご不明な点がございましたら、神奈川ゆめ社会福祉財団までお問い合わせください。

入場無料
<要予約>

公益財団法人 神奈川ゆめ社会福祉財団 主催 講演会

若者が主役になれる社会とは

～大人が果たすべき役割～



2024 6.7(金)
15:00-17:30
(14:30開場)

波止場会館
横浜市中区海岸通1-1

- ・ 会場参加
- ・ オンライン参加



【基調講演】

講演者：土肥 潤也 氏

【事例報告】

ようこそカフェや夜間学級の活動にかかわって
報告者：長島 由佳 氏

